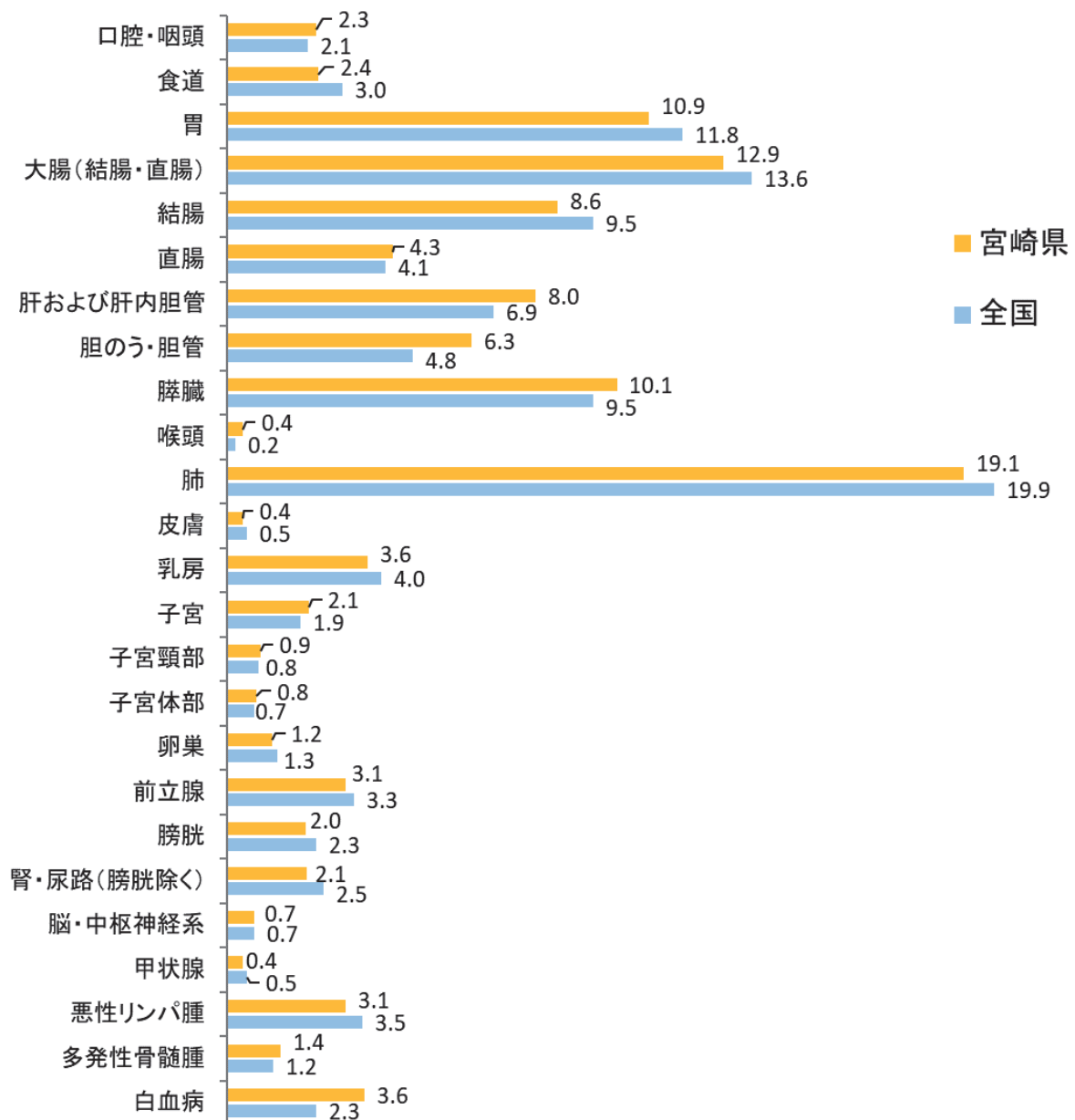


## 5 2018 年がん死亡の概要

(1) 全体の概要 : 表 9 から作成

2018 年宮崎県において、がんによる死亡は、男性 2,009 人、女性 1,573 人の合計 3,582 人であった。総計より、割合が高い部位は肺 19.1%であり、大腸（結腸・直腸）12.9%、胃 10.9%と続く。件数で見ると、男性では肺 466 件、大腸（結腸・直腸）268 件、胃 250 件が上位を占めており、前立腺は 110 件であった。女性では肺 218 件、膵臓 200 件、大腸（結腸・直腸）193 件が上位を占めており、乳房は 130 件であった。

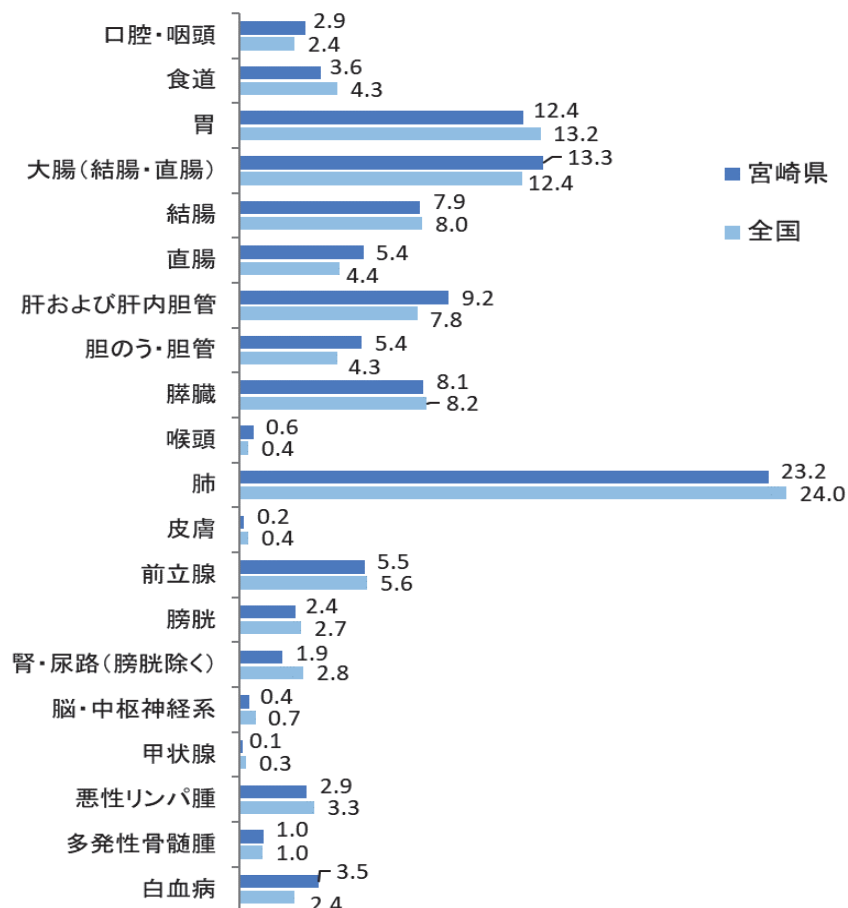
2018年死亡部位割合(%) (全国比較)



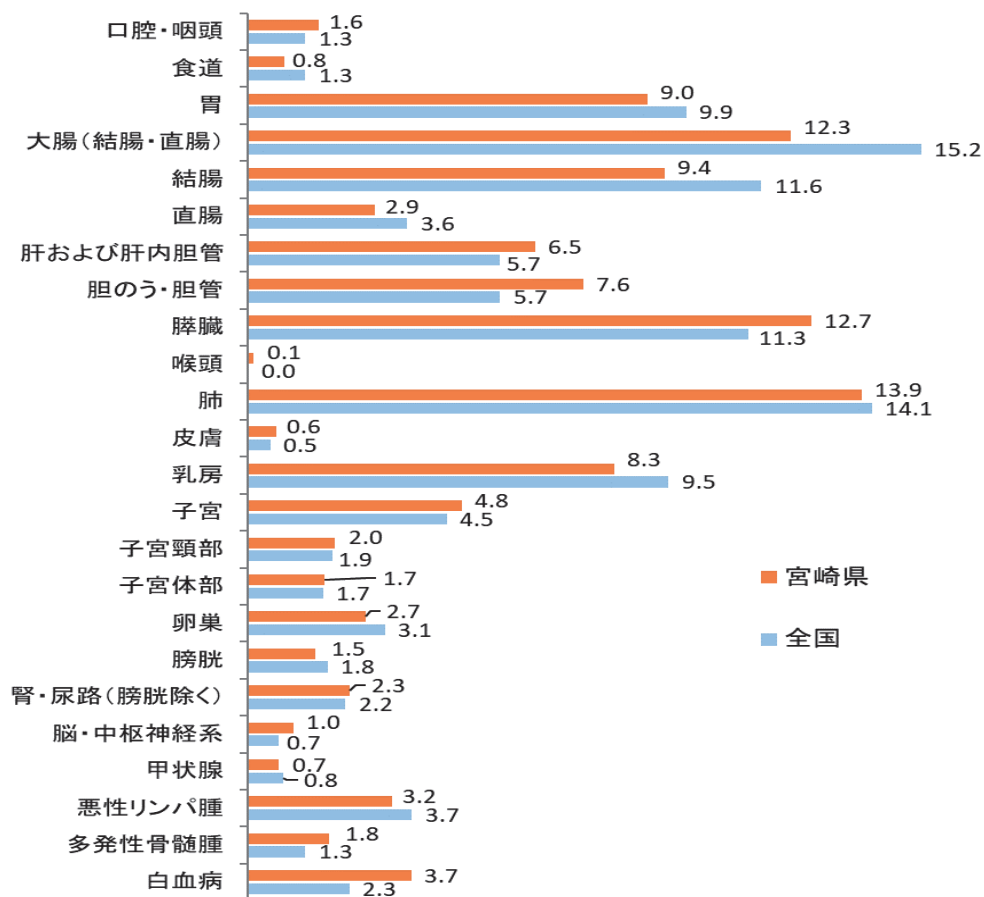
出典：全国値は、公益財団法人 がん研究振興財団 「がんの統計' 19」

2. ICD-10 三桁分類別がん死亡(死亡数・割合) (2018年) から抜粋

### 男性 死亡部位割合(%) (全国比較)



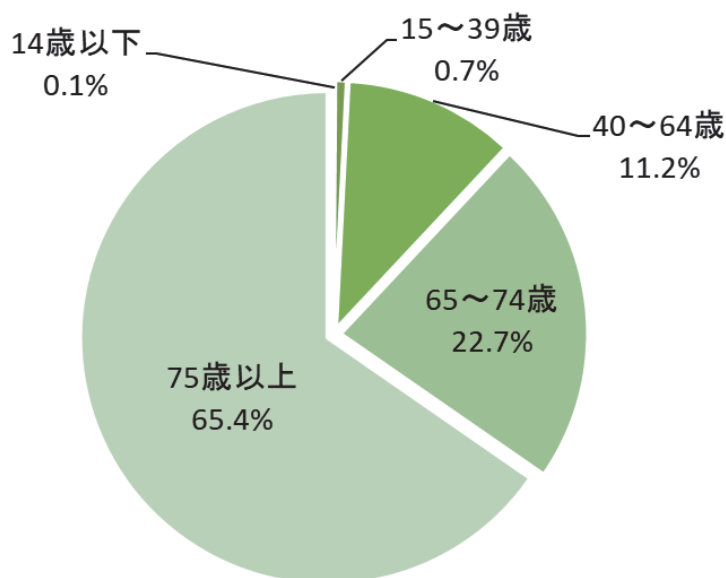
### 女性 死亡部位割合(%) (全国比較)



(2) 年齢階級別に見たがんの死亡 : 表 10 から作成

年齢階級別に見ると、75歳以上の割合は65.4%、65歳から74歳22.7%であった。男性では、75歳以上が61.0%、女性では70.9%であった。部位別に見ると55歳から大腸(結腸・直腸)、膵臓、肺、乳房の件数が多くなっており、60歳からは胃、子宮も増加している。また、65歳からは肝および肝内胆管が増加している。

全体(件)	
14歳以下	4
15～39歳	25
40～64歳	400
65～74歳	812
75歳以上	2,341
合計	3,582



男性(件)	
14歳以下	1
15～39歳	5
40～64歳	212
65～74歳	565
75歳以上	1,226
合計	2,009

女性(件)	
14歳以下	3
15～39歳	20
40～64歳	188
65～74歳	247
75歳以上	1,115
合計	1,573

